

会 議 録

会 議 名	第27期小金井市公民館企画実行委員の会議 第12回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和5年7月4日(火) 午前9時30分～11時		
開 催 場 所	公民館貫井南分館学習室B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、金ヶ江博紀委員 齊藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、伊藤修主事、永嶋汐美(会計年度職員)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会(6月14日開催)の報告</p> <p>2 令和5年度講座企画案について</p> <p>3 令和6年度講座企画案について</p> <p>4 各講座の計画</p> <p>[計画] 高齢者学級「けやき学級」、市民講座「怒る人にも怒れない人にも役立つ アンガーマネジメント」、成人学校「ボディメイク教室」、市民講座「親子で社会科見学 遠山記念館&川越市立博物館・川越城本丸御殿」、サマーコンサート「ハワイアン クラシック ヒリウ」、成人学校「あなたも腸活デビュー」、成人学校「庭園と美術にふれ 季節を感じる 東京都庭園美術館」</p> <p>5 その他 なし</p> <p>次回の日程 令和5年8月1日(火) 午前9時30分～ 公民館貫井南分館学習室B</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会（6月14日開催）の報告

公民館事業の報告について、貫井南分館からは成人学校「楽しくトレッキング—都民の森・新緑編」、第39回貫井南センターまつりを報告。委員からはバスで外に出かける講座、貫井北分館主催子育て支援講座「パパ力アップ」は応募が少ないが継続してもらいたいとの意見が出された。公民館事業の計画について、貫井南分館からは音楽鑑賞のつどい「サマーコンサート」、市民講座「親子で社会科見学」を提出、質疑なし。協議事項の公民館施設の有料化については、今の第36期は残す開催回数は7月、9月の開催となることから、本格的な議論は第37期で行ってもらい、今後の方向性を協議してもらいたいと事務局から説明、公民館長から第33期、第35期答申及び行財政改革2025を踏まえ、今後、少子化が進むうえで市の歳入減少、今後の施設老朽化での改修工事な経費がかかることから考慮すると利用者の受益者負担は必至であることの説明があった。委員からは財政課など全庁統一的なルールでの検討がされるとよい、36期でどこまで議論できるのか、社会教育登録団体と一般利用団体との線引きを明確にするのは難しいとの意見がだされた。その他、緑センター委託説明会などについて、5月下旬、6月初旬に計4回開催し、議会（厚生文教委員会・予算特別委員会）で報告や審議された後に、8月25日にはプロポーザルを行い、9月頃には委託事業所を決定する予定。

2 令和5年度講座企画案について

成人学校の未決定講座分は2回分、1回は何かを作る講座を予定している。あと1回については、(仮称)「冬のキャンプ術」を思案中であるが、1回分であることから企画案があれば、また、市民講座未定回数は3回分についても委員には提案をお願いする。(仮称)「リボンレイを作る」については、講師と打ち合わせし9月30日(土)に実施予定。但し、講座タイトルの変更予定。作る物の写真が講師から届いているので、担当委員には後で、見てもらい選定をお願いすることとなる。

3 令和6年度講座企画案について

第40回貫井南センターまつりについて、市内劇団による演劇を企画し、既に了承を頂いているが、出演料について来年度予算要求で他講座講師謝礼との調整が必要となる。高齢者学級の野外学習行先については、毎年早々の計画にも内示

では減額され行先の変更を余儀なくされるが、来年度は富岡製糸場（群馬県富岡市）で計画。市民講座「親子で社会科見学」の行先は、宮ヶ瀬ダム（神奈川県愛甲郡愛川町）ほか周辺施設を予定、今年度新規に企画した「都内歴史探訪」はバスの駐車場が都内確保が難しく、行わない予定。

4 各講座の計画

【計 画】

○高齢者学級「けやき学級」

前半最終日、7月19日（水）実施予定の「落語を楽しもう」については、前日の休館日に高座のセッティングを行う。高齢者学級担当者会議を7月19日（水）の午後に行う予定。野外学習の行先を直営館で統一し、実踏は双方（来年度の直営館は本館及び貫井南分館のみ）担当で実施できるメリットがある。これはあくまでも事務の内部事情であること、一方で野外学習の行先で参加者は申込の選択をしているのが実情であることも考慮しなければならない。また、受講生人数についてはコロナ対策事情からかつて40人を半数に減員、今年度の定員の増員を考えた時に貫井南分館の考えでは、1班6人で4班で合計24人で検討していたが、来年度は30人で提案する。

○市民講座「怒る人にも怒れない人にも役立つ アンガーマネジメント講座」

7月8日（土）午前10時から正午に実施予定。応募人数を当初20人としていたが、講師に相談のうえ30人とし、32人の応募あった。若年層として40歳代の応募が10人となった。

○成人学校「ボディメイク教室」

6月15日から3回（1時間30分の講義、約20分位の自重トレーニングが終了。7月から4回は会場を東京工学院専門学校地下トレーニング室となり、実技中心の講習となる。講義内容は筋トレメニューの作り方、トレーニング部位の解剖、栄養と食事、サプリメントなど多岐に渡り、少々上級者向きの内容であったにもかかわらず、前半、充実したもとなった。

○市民講座「親子で社会科見学 遠山記念館&川越市立博物館・川越城本丸御殿」

8月23日（水）に実施予定。7月26日（水）に実踏。午前8時15分市役所本庁舎出発、午後4時同所帰着予定。市報7月15日号で募集、応募は7月26日（必着）締め切りで、翌27日抽選となる。

○サマーコンサート「ハワイアン クラシック ヒリウ」

8月6日（日）の実施となる。定員を50人とした。実際に椅子を配置した結果であるが、プラス10人の増員は可能とみている。市報7月15日号で募集掲載、応募は7月18日（火）から電話または窓口での受付となる。

○成人学校「あなたも腸活デビュー」

10月22日（日）午前10時から正午に実施予定。講義に続き実技では、受講者が寝そべって、運動、ストレッチ、自分でのマッサージなどを行う予定。まだ、タイトル変更もありうる。

○成人学校「庭園と美術にふれ 季節を感じる 東京都庭園美術館」

11月10日（金）に公民館貫井南分館で事前学習、翌週17日（金）にマイクロバスで東京都庭園美術館に訪問予定。講義内容は、朝香宮の歴史、建築様式（アールデコ）とその見どころ他を予定。美術館には常設展はないのでその時期の展示物となる。定員については、20人で団体扱いとなるが美術館での説明をしていただくため、先方の意向から15人と設定した。基本、この講座は都内でも季節を感じる施設があることを紹介し、実際に秋の季節を満喫していただくことを目的とする。現地では初めの説明は参加者全員で聞き、その後は時間まで思い思い過ごしてもらうこととする。

5 その他 なし

次回の日程（予定） 令和5年8月1日（火）午前9時30分～ 学習室B

第36期小金井市公民館運営審議会 第17回審議会の報告

令和5年6月14日開催・801会議室

1 報告事項

ア 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、「楽しくトレッキングー都民の森・新緑編」、第39回貫井南センターまつりを提出。委員からはバスで外に出かける講座、貫井北分館の子育て支援講座「パパカアップ」については応募が残念な結果であったが継続してもらいたいとの意見が出された。また、PR方法としてPTA会合やラインなどで映像交えたPRなど研究してもらいたいとの意見が出された。

2 審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、音楽鑑賞のつどい「ハワイアンで南国気分 ヒリウ」、市民講座「親子で社会科見学 遠山記念館&川越城本丸御殿」を提出。委員からは緑分館の子ども体験講座で生涯学習課とのコラボした講座開催も良いとの意見が出された。

3 協議事項

ア 公民館施設の有料化について

今の第36期は残す開催回数は7月、9月の開催となることから、本格的な議論は第37期で行ってもらい、今後の方向性を協議してもらいたいと事務局から説明、公民館長から第33期、第35期答申及び行財政改革2025を踏まえ、今後、少子化が進むうえで市の歳入減少、今後の施設老朽化での改修工事な経費がかかることから考慮すると利用者の受益者負担は必至であることの説明があった。委員からは財政課など全庁統一的なルールでの検討がされるとよい、36期でどこまで議論できるのか、社会教育登録団体と一般利用団体との線引きを明確にするのは難しいとの意見がだされた。

4 その他

・緑センター委託説明会などについて

5月28日(日)、6月1日(木)・6日(火)、計4回、延べ74人の参加で開催、6月12日(月)には厚生文教委員会で進捗報告後、6月16日(金)の予算特別委員会で審議される予定。

次回の日程 令和5年7月12日(水) 午前10時から市役所第二庁舎801会議室

令和6年度予算編成に伴う令和6年度講座企画案

○第40回貫井南センターまつり

日程 公民館イベント：令和6年5月6日（月・祝）

まつり本体：令和6年5月11日（土）・12日（日）

企画案：演劇（50分程度） NPO 法人現代座による「川崎平右衛門」

演者5人 ピアニスト1人

出演料 15万円はほしい。とNPO 法人から言われている。

市民講座講師謝礼6人分から3人分を充てる計画としたい。

○高齢者学級「けやき学級」野外学習の行先

毎年、計画しても予算を切られ計画変更しなければならない。

※富岡製糸場（群馬県）で予算要求

○市民講座「親子で社会科見学」の行先

（案）宮ヶ瀬ダム（神奈川県愛甲郡愛川町）1970年に計画、2000年完成

- ・観光放流（放流時間6分間）
- ・水とエネルギー館
- ・宮ヶ瀬小湖&遊覧船「ミーヤ丸」

その他

○成人学校「都内歴史大探訪」は行わない。理由：マイクロバスの駐車場がない。

令和6年度 第40回貫井南センターまつり 公民館イベント（案）

「演劇」

令和5年6月21日（水）午後3時

依頼先 NPO現代座会館 木下様（女性）と相談

地元の公民館なので、貢献したい意向。→ 内部で相談する。

日程 令和6年5月6日（祝・月）

演目 川崎平右衛門

演者 5人+ピアノ1人

費用 ワンステージ15万円（最低10万円） → 検討してみる。

同日 公民館庶務係・吉楽さんへ相談

来年度の予算要求時に、

貫井南センターまつりが40回目ということもあり、

現在 24,000円×3人=72,000円

→ 24,000円×6人=144,000円への増額を示唆した。

お支払先 NPO法人としたい。→ 吉楽さん → 会計課へ相談。

令和5年7月3日（月）午前11時

木下様から連絡あり。ボランティアでもやりますとのこと。OKの連絡

但し、連休中に別の公演に出ているメンバーいて、連休中、連休前の4月はNG。

また、公民館の金額で実施したことは他言無用。

スケジュール変更

令和6年5月12日（日）公民館プレイベント

〃 5月18日（土）・19日（日）第40回貫井南センターまつり

小金井市公民館貫井南分館主催 成人学校「あなたも腸活デビュー」

打合せ資料 令和5年6月12日(月)

日 程 令和5年10月22日(日) 10:00~12:00

会 場 公民館貫井南分館学習室A B (約160㎡)

目 的 健康志向へのアシストとして、今回は、腸に特化して、腸の働きを知り、食事から、睡眠から、ストレスケアやメンタルケアにアプローチしていく。

内 容

- ・腸活とは 腸内環境を整えるとは？
- ・食から 有効レシピはどんなのも？ 発酵食品？
- ・運動・ストレッチ・マッサージから

定 員 20人(申込順)

講 師 井本 江里子さん(パーソナル腸活コーチ)

(前半) 腸活とは、その重要性？
(後半) 自分のおへその位置と形
セルフマッサージ
(寝ころびたい)
※質問タイムは最後に設ける。

講師謝礼 @8,000円×2h=16,000円(税込み)

広 報 市報10月1日号、月刊こうみんかん10月号、HP、ツイッター

プロフィール

8月下旬までに内容と同じくして、送付してくれる。

公民館の用意

プロジェクター、パソコンは持参、レーザーポインター 他

講義の進め方

- ・講義開始後1時間位でトイレ休憩を入れる。
- ・講義風景の写真・映像を撮る場合、事前に参加者へアナウンスしておく。(SNSに載せる)
- ・講座最後にアンケート用紙(公民館用)の記入をお願いする。

小金井市公民館貫井南分館 松本

☎042-383-1168 k020412@koganei-shi.jp

令和5年度 成人学校「庭園と美術にふれ 季節を感じる 東京都庭園美術館」

打合せ（電話）R5.6.14（水）

東京都庭園美術館 板谷敏弘さん 公民館貫井南分館 松本

日 程

令和5年11月10日（金）座学 10：00～12：00

〃 11月17日（金）現地訪問 12：00～16：00 別紙行程表

講座内容

歴史ある建物

- ・朝香宮の歴史
- ・朝香宮邸の建築様式（アールデコ）とその見どころ。
- ・美術館には常設展はないのでその時の美術品となる。

参加者定員 15人（申込順）

※現地：集団で10分位の説明（広い部屋がない）では20人未満としてもらいたい。

講 師 板谷 敏弘さん

（東京都庭園美術館 指定管理 公益財団法人東京都歴史文化財団）

講師謝礼 業務として行くので不要。

広報 市報 10/15号 月刊こうみんかん 10月号

今後は、メールでのやりとりとなる。